

趣意書

令和6年度秋田県児童・生徒木工工作コンクール

テーマ 『日本の木から創造しよう、木工工作は爆発だ』

太古より、木は人々の暮らしと深く関わり、二酸化炭素を吸収し、酸素を生み出す生態系の中心として存在してきました。適切に管理された山林は、土砂流出を防ぎ、保水力を高め、公益的な役割も担っています。

伐採後も、木材として住宅をはじめ、様々な形で私たちの生活を支えてくれます。

私たちは、この「木」の良さを未来へ繋ぎ、人々に伝えていく使命を担っています。子供たちが幼い頃から木に触れ、関わること、そしてそのきっかけ作りが重要です。

日本の木を使うことで、山林に利益が還元され、整備に役立てられる。日本の自然が織りなす原風景を守るためにも、国産材の利用は不可欠です。

今年度のテーマは「日本の木から創造しよう、木工工作は爆発だ」です。

木工工作をきっかけに木に関心を持つ次世代が育って欲しい。林業の未来、木材の未来、子どもたちの未来を明るくする！そのために爆発だという言葉を使わせていただきました。

木は人の感性を豊かにします。

香り、温もり、手触り、個性豊かな木目や材質、加工のしやすさ、そして叩いた時の心地よい音色。木工工作を通じて、普段ではなかなか体験できない感覚を味わうことができます。

A I時代と呼ばれる現代、機械的な生活に慣れ、人の感覚や感動が鈍ってしまうのではないかという懸念があります。だからこそ人の感性、想像力を磨くことが重要です。

日本国土の67%を占める木を使って自由に表現して欲しいとテーマに意味を込めました。

また木工工作を通じて多くの子ども達が「木」に触れて、感受性や創造性に富んだ社会人に成長してくれること、そして将来温もりある社会を築いてくれることを願い、家族、学校関係者、行政、木材関係者はもとより、男女問わず、子どもから大人まで多くの人を巻き込んで皆さんで「木」の可能性を考えてみたいと思います。

主催：秋田県木材青壮年団体連合会

後援：（有）おがさわら、東北通商（株）、高谷林業（株）、藤島木材工業（株）、（資）高梨製材所、早口木材（株）、（有）佐東製材所、（株）木村建材店、（株）ウッドミル伊藤工業、（株）角繁、（株）フレックス 順不同

令和6年度児童・生徒木工工作コンクール実施要領

●実施日程

募集開始 令和6年7月22日（月）

募集締切 令和6年11月22日（金）

審査 令和6年11月30日（土）（予定）

結果伝達 令和7年2月中旬（予定）

●審査委員

秋田県木材青壮年団体連合会

●表彰

応募作品は、小学生低学年の部(1～4年)、小学生高学年の部(5,6年)、中学生の部(全学年)の3部門に分け、それぞれの優秀作品に対して下記の表彰を授与する(一部予定を含む)。グループにて申し込みの作品についてはグループ名とする。

- ・最優秀賞 各部門で 1点
- ・優秀賞 各部門で 1点

●応募部門

第1部門 秋田県内の小学校低学年（1～4年の児童）の部

第2部門 秋田県内の小学校高学年（5，6年の児童）の部

第3部門 秋田県内の中学校（全生徒）の部

●応募期間

令和6年7月22日から令和6年11月22日まで

●応募詳細

応募希望者が応募作品を、指定のエントリーシートにて各自メールまたは郵送で応募をお願いします。エントリーシートは秋田県木材産業協同組合公式Web サイト内の木工工作コンクール特設ページ (<http://a-mokuren.jp/publics/index/169/>) にあります。各自でダウンロードして頂き、記入例に従って記入をお願いいたします。

●応募先

メール：akitamokusei@gmail.com

郵 送：〒010-0003 秋田市東通二丁目7番35号 秋田県木材産業協同組合内

秋田県木材青壮年団体連合会事務局 秋田県児童・生徒木工工作コンクール担当者

●作品基準【重要】

- ・木材を主材料として利用・加工した創作品であること
- ・作品の大きさは縦・横・高さ・台を含めて**60cm**を超えないものであること

下記は残念ながら審査対象外になります。ご注意ください。

- ・梱包を含め**60cm**を超える作品
- ・展開や、広げて展示する作品で**60cm**を超える作品

※**60cm**を超えますと、失格となってしまいますのでご注意ください様、お願いいたします。

※その他注意事項

《注1》作品の間違いを防ぐため、作品写真を添付して下さい。

※写真は必ず5面（前・後・左・右・上）撮影ください。

●審査方法

応募作品に対して、審査委員会がエントリーシートを確認し厳正に審査を行います。

●審査のポイント

今年度のテーマは『日本の木から創造しよう、木工工作は爆発だ』です。

生活の中のあらゆるところにある「木」その木は日本の木？日本のどこからきたのか？お友達や先生、また家族で身近にある木について話し合うことや使いたい樹種的话题をきっかけにしてみても？話し合う所から作品テーマを決めて頂きたいと思います。当然ながら決まった答えはなく、その「気付き」が大切であり、それを楽しむことが重要です。それを木材で表現する事にチャレンジして貰いたいと考えています。

木工工作コンクールを通して様々な人とコミュニケーションを取りながら作品を決定し自由な発想で表現することを大切に考えております。子供たちの「気づき」×「木材のどの部位を使って表現するか？」を審査会では大きく評価して参ります。

【評価基準】

各学年に応じた技能や発想に留意し、下記の各項に基づき評価を致します。

1. アイディアに独創性があるか
2. 再現性・写実性に優れているか
3. 木の自然素材の良さが適材の部位で表現されているか
4. 国産材で概ね作っているか
5. デザイン・機能性が優れているか

●個人情報の取り扱いについて

- ・応募に際しご提供いただいた個人情報は、「秋田県児童・生徒木工工作コンクール」の業務運営のみに使用させていただきます。
- ・入選作品は、当団体広報誌、一般紙、Web サイト等で学校名、氏名、学年を含めて公開する場合があります。

●問い合わせ先

秋田県木材青壮年団体連合会

〒019-2601 秋田市河辺和田字和田37-9

株式会社木村建材店内

FAX：018-882-2543

Mail：akitamokusei@gmail.com

※お問い合わせはメールかFAXにてお願いいたします。

※この活動は秋田県水と緑の森づくり税を活用しています。